

平成27年度 長崎大学原爆後障害医療研究所 共同利用・共同研究採択課題

| 採択番号   | 課題名   | 申請者名     |   |         |
|--------|---|----------|---|---------|
|        |   | 氏名       | 所属機関・職  | 所内受入研究者 |
| A-1-1  | 相対リスクに基づく放射線生体影響教育推進研究  | 杉田 克生    | 千葉大学教育学部・教授   | 永山 雄二   |
| B-1    | AMPK活性化とGSK3阻害によるワールブルグ効果抑制を介した肝癌制御の検討  | 玉田 陽子    | 長崎大学病院消化器内科・助教  | 永山 雄二   |
| B-2    | Regenerative potential of cardiac stem cells in mouse and dog models of heart failure | Ke Cheng | North Carolina State University, Molecular Biomedical Sciences, Associate Professor | 李 桃生    |
| A-3-1  | PET/SPECT/CTイメージングによる肺アスペルギルス症診断法の開発  | 田代 将人    | 長崎大学医歯薬学総合研究科 感染免疫学講座・助教  | 西 弘大    |
| A-2-1  | 放射線被ばくマウスの組織・臓器における染色体異常解析  | 有吉 健太郎   | 弘前大学被ばく医療総合研究所 放射線生物学部門・助教  | 鈴木 啓司   |
| A-2-2  | 消化管におけるEdU陽性細胞とDNA損傷保持  | 大塚 健介    | 一般財団法人電力中央研究所 放射線安全研究センター・主任研究員   | 鈴木 啓司   |
| A-2-3  | 放射線誘発突然変異の成立過程における、修復が困難なDNA損傷の役割   | 野田 朝男    | 放射線影響研究所 遺伝学部・副部長   | 鈴木 啓司   |
| B-3    | 骨格筋機能と幹細胞をターゲットとしたDNAメチル化制御の解明  | 亀井 康富    | 京都府立大学生命環境科学研究科・教授  | 小野 悠介   |
| A-3-2  | <sup>90</sup> Y標識内用放射線治療薬剤の放射線障害メカニズム解析と被ばく低減のための分子設計                                 | 淵上 剛志    | 長崎大学医歯薬学総合研究科 健康薬科学講座・准教授   | 西 弘大    |
| A-2-4  | 放射線によって誘発される染色体転座と染色体テリトリーの関連性  | 新美 敦子    | 群馬大学未来先端研究機構・助教   | 山内 基弘   |
| A-2-5  | セルソーターを用いたG2期細胞における放射線誘発ATMシグナル解析   | 磯野 真由    | 群馬大学重粒子線医学推進機構・助教   | 山内 基弘   |
| B-4    | 若年者甲状腺がん発症関連遺伝子群の同定と発症機序の解明   | 福島 俊彦    | 福島県立医科大学 甲状腺内分泌学講座・准教授  | 光武 範吏   |
| A-1-2  | 福島森林下流水域水田の汚染メカニズム解明  | 中島 覚     | 広島大学自然科学研究支援開発センター・教授   | 松田 尚樹   |
| A-2-6  | 低線量放射線被ばくが骨格筋および骨格筋幹細胞に与える影響-プロテアソーム系に着目して-   | 北嶋 康雄    | 東北大学医工学研究科・特命助教   | 小野 悠介   |
| A-2-7  | 皮下組織での肝組織構築の試み  | 山之内 孝彰   | 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 先端医育センター・助教  | 工藤 崇    |
| B-5    | 外科修練医における心拍間隔変動パワースペクトルによる術中自律神経状態解析と手術ラーニングカーブとの関連                                   | 江口 晋     | 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 移植消化器外科学・教授  | 林田 直美   |
| A-2-8  | 癌幹細胞におけるオートファジーの役割解明  | 北里 海雄    | 長崎大学医歯薬学総合研究科感染免疫学講座・准教授  | 李 桃生    |
| A-2-9  | 胎児・小児期被ばくによる組織幹細胞におけるDNA障害の蓄積と排除  | 山内 一己    | 公益財団法人環境科学技術研究所 生物影響研究部・研究員   | 鈴木 啓司   |
| A-3-3  | 化合物ライブラリーを用いた放射線防護剤創薬スクリーニング  | 松下 洋輔    | 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 生命薬科学専攻分子薬理学・技能補佐員   | 鈴木 啓司   |
| A-2-10 | 放射線被ばくによるエピジェネティクス攪乱機構解明  | 横谷 明德    | 日本原子力研究開発機構先端基礎研究センター・研究主席  | 鈴木 啓司   |
| A-2-11 | DNA二重鎖切断修復異常による発がん機構の解明   | 織田 信弥    | 独立行政法人国立病院機構九州がんセンター 臨床研究センター腫瘍遺伝学研究室・室長  | 鈴木 啓司   |
| A-2-12 | 放射線によるクラスターDNA損傷の生成機構とその生物学的影響  | 渡邊 立子    | 独立行政法人日本原子力研究開発機構 原子力基礎工学研究部門 放射線影響解析研究グループ・研究副主幹                                   | 鈴木 啓司   |
| A-2-13 | 放射線被ばくによる細胞死誘導機構の解明 -核高次構造変化の機序と意義-   | 鈴木 正敏    | 東北大学加齢医学研究所 病態臓器構築研究分野・助教   | 鈴木 啓司   |
| A-3-4  | p53を標的とした放射線防護剤創薬スクリーニング  | 森田 明典    | 徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部 医用理工学分野・教授  | 鈴木 啓司   |
| A-2-14 | 高感度突然変異検出系を用いた放射線影響解析   | 田内 広     | 茨城大学 理学部生物化学領域・教授   | 鈴木 啓司   |

平成27年度 長崎大学原爆後障害医療研究所 共同利用・共同研究採択課題

| 採択番号   | 課題名   | 申請者名                 |   |         |
|--------|---|----------------------|---|---------|
|        |   | 氏名                   | 所属機関・職  | 所内受入研究者 |
| A-2-15 | メトホルミンによるATM活性化分子メカニズムの解明   | 瀧本 知之                | 昭和薬科大学 薬剤師実務教育研究室・教授  | 鈴木 啓司   |
| A-2-16 | DNA損傷修復・応答因子の時系列解析  | 矢野 憲一                | 熊本大学 パルスパワー科学研究所・教授   | 鈴木 啓司   |
| A-2-17 | p53遺伝子型に依存する年齢別酸化能解析  | 岡崎 龍史                | 産業医科大学 産業生態科学研究所放射線健康医学・教授  | 鈴木 啓司   |
| A-2-18 | ラット乳腺におけるLRCとDNA損傷保持  | 今岡 達彦                | 独立行政法人放射線医学総合研究所放射線防護研究センター・チームリーダー                                   | 鈴木 啓司   |
| A-2-19 | 放射線照射による造血幹細胞ニッチの崩壊に伴う造血幹細胞の細胞動態解析  | 小嶋 光明                | 大分県立看護科学大学 環境保健学研究室・講師  | 鈴木 啓司   |
| A-2-20 | HSP90阻害剤によるがん放射線治療増強効果  | 藤井 義大                | 茨城県立医療大学保健医療学部放射線技術科学科・助教   | 鈴木 啓司   |
| A-3-5  | 迅速フッ素化反応を用いた <sup>[18F]</sup> 標識トリフルオロメチルチオ化合物の合成法の開発   | 水田 賢志                | 長崎大学医歯薬学総合研究科分子創薬科学講座   | 西 弘大    |
| A-1-3  | 福島の汚染土壌における放射性セシウムの溶出挙動と移動メカニズムの解明  | アレクセイ コプ リョフ         | 福島大学環境放射能研究所・特任教授   | 高村 昇    |
| A-2-21 | JAB1とPARP-1の発現抑制による合成致死効果を利用した抗癌剤抵抗性の克服   | 西本 新                 | 山口大学医学部附属病院・助教  | 李 桃生    |
| B-6    | 肺切除後の代償性肺成長が癌進展に及ぼす影響とその機序の解明   | 上田 和弘                | 山口大学医学部附属病院・講師  | 李 桃生    |
| A-1-4  | 福島県川内村住民の放射線災害後におけるニーズとリスク認知のあり方に関する研究  | 吉田 浩二                | 福島県立医科大学災害医療総合学習センター・助手   | 高村 昇    |
| B-7    | 放射線被曝によって喪失した筋機能を復元するために最適な幹細胞性質の解明   | 河野 史倫                | 松本大学健康科学研究科・准教授   | 小野 悠介   |
| A-1-5  | 土壌微生物によるセシウム挙動変化の可能性  | 竹下 哲史                | 長崎大学産学官連携戦略本部共同研究支援部門・准教授   | 松田 尚樹   |
| A-2-22 | 血流・リンパ流障害ラット・マウスモデルでの脂肪幹細胞を用いた微小循環改善実験  | 吉田 周平                | 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科形成外科・大学院生   | 工藤 崇    |
| A-2-23 | ゲノム障害に対する生体恒常性維持・変容機構の解明と放射線障害治療への応用のための基礎的研究   | 安田 武嗣                | 放射線医学総合研究所 緊急被ばく医療研究センター・主任研究員  | 中沢 由華   |
| A-2-24 | 口腔癌化学放射線療法の併発障害に対する骨髄由来幹細胞を用いた革新的細胞療法の確立  | 朝比奈 泉                | 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科顎・口腔再生外科学分野・教授  | 工藤 崇    |
| A-2-25 | がん細胞におけるPKM2発現が治療抵抗性に及ぼす影響  | Kuang Yu-Kang (匡 裕康) | 中国江西省肿瘤医院 胸部外科・教授   | 李 桃生    |
| A-2-26 | 新規遺伝子変異の関与が疑われる遺伝性免疫異常症患者におけるエキソーム解析と変異遺伝子の機能解析   | 金澤 伸雄                | 和歌山県立医科大学 皮膚科・講師  | 吉浦 孝一郎  |
| A-1-6  | チェルノブイリ原発事故後の避難行動別の健康リスク認知と福島との関連性に関する研究  | 熊谷 敦史                | 福島県立医科大学災害医療総合学習センター・講師   | 高村 昇    |
| B-8    | 放射線被ばく医療に関するシミュレーショントレーニングシステム開発  | 福島 芳子                | 独立行政法人放射線医学総合研究所企画部・調査役   | 高村 昇    |
| A-2-27 | The quantity and quality of circulating stem/progenitor cells on interventional cardiologists with medical radiation exposure | 史 冬梅                 | 首都医科大学附属北京安貞医院心臓外科・主任医師   | 李 桃生    |
| A-1-7  | 原子力発電所事故が地域社会と生物資源利用へ及ぼす影響の解明   | 杉村 乾                 | 長崎大学水産・環境科学総合研究科・教授   | 林田 直美   |
| B-9    | H.pylori胃炎におけるBH3-only蛋白Bimの役割  | 赤澤 祐子                | 長崎大学病院診療情報管理室・助教  | 中島 正洋   |
| B-10   | The association of FOXE1 with the risk of sporadic papillary thyroid carcinoma in the Kazakh population                       | Maira Yespenbetova   | Semey State Medical University, Department of Endocrinology・Professor | 中島 正洋   |